



戦後80年

沖縄県主催シンポジウム 日米安保体制と沖縄

—沖縄の歴史から考えるアジア太平洋地域の平和構築—

戦後80年を迎えた現在も、沖縄には全国の米軍専用施設の約70.3%が集中しています。本シンポジウムでは、アメリカン大学歴史学部教授、核問題研究所長であるピーター・カズニック氏を迎え、日米の安全保障政策のはざまで揺ってきた沖縄の戦後史を改めて振り返ります。

また、辺野古新基地建設の問題点や米国トランプ新政権の誕生が在沖米軍基地に及ぼす影響について考え、アジア太平洋地域の緊張緩和・平和構築に向けて沖縄が果たすべき役割と可能性について議論いたします。

基調講演



ピーター・カズニック
アメリカン大学教授 / 核問題研究所長
2024年1月、オリバー・ストーン映画監督
や乗松氏とその他世界の約400名の識者とともに「米国と日本は沖縄の軍事植民地化をやめよ」と題する国際声明を発表する。

パネリスト



玉城デニー
沖縄県知事



乗松聰子
ジャーナリスト



狩俣日姫
平和教育ファシリテーター
/ 株式会社さびら



野添文彬
沖縄国際大学教授



(司)猿田佐世
新外交イニシアティブ(ND)
代表/弁護士

2/5

水

18:30-20:30
17:30(開場)

定員
250名
先着順

参加
無料

琉球新報ホール

沖縄県那覇市泉崎1-10-3

プログラム

- 第1部 基調講演
第2部 パネルディスカッション

お問い合わせ
シンポジウム開催事務局

お申込み

メール・ハガキ・お電話でも受け付けています。下記「シンポジウム開催事務局」宛に必要事項をご記入の上、メールもしくはハガキをお送りくださいか、お電話でお申込みください。

必要事項 ①氏名 ②よみがな ③電話番号 ④お住まいの地域(沖縄県内・外)

申込みフォーム



事業受託者:新外交イニシアティブ(ND)
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-15-9 さわだビル5F
TEL:03-3948-7255 FAX:03-3355-0445 E-mail:info@nd-initiative.org
※新外交イニシアティブ(ND)は沖縄県から委託を受け、本事業の事務局として企画・運営に関わっています。

会場

琉球新報ホール

住 所：沖縄県那覇市泉崎1-10-3

アクセス

沖縄都市モノレール「ゆいレール」

県庁前駅 徒歩約3分

旭 橋駅 徒歩約6分

旭橋駅

琉球新報ホール

パトカーナル

県庁前駅

パレットくもじ

県民広場

那覇市役所

沖縄県議会

プロフィール



玉城 デニー

沖縄県知事。上智社会福祉専門学校卒業後、中部地区老人福祉センター職員やラジオパーソナリティーを経て2002年より沖縄市議会議員（1期）、2009年より衆議院議員（4期）を務める。2018年9月の沖縄県知事選挙にて当選、2022年9月の同選挙にて再選。座右の銘「天は正論に信念と勇気を与える」。



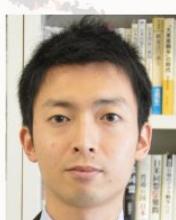
ピーター・カズニック

アメリカン大学歴史学部教授・核問題研究所長。公民権運動や反ベトナム戦争運動で活躍し、現在も反戦運動や核廃絶運動に積極的に取り組んでいる。1995年、アメリカン大学核研究所を設立。2003年、広島市市长とともに、「核の歴史と現在の政策に関する国民的議論のための委員会」と「核教育プロジェクト」を共同設立した。米国歴史家協会特別講師。



乗松 聰子

東京都出身、カナダに30年住むジャーナリスト。日本語と英語で発信する。著書にガバン・マコーマックとの共著の『Resistant Islands: Okinawa Confronts Japan and the United States (Rowman and Littlefield)』や、『沖縄は孤立していない世界から沖縄への声、声、声』（金曜日）などがある。2018年、オリバー・ストーン、ピーター・カズニックなど海外識者103人と出した国際沖縄声明に対し、琉球新報社から「池宮城秀記念賞」を授賞する。



野添 文彬

1984年滋賀県大津市生まれ、一橋大学大学院法学研究科博士課程修了。博士（法學）。沖縄国際大学法學部教授。専門は国際政治学、日本外交史。オーストラリア国立大学博士訪問研究員、一橋大学特任講師、などを経て現職。主な著書に『沖縄返還後の日米安保－米軍基地をめぐる相克』（吉川弘文館、2016年）、沖縄協会沖縄研究奨励賞・日本防衛学会猪木正道研究奨励賞受賞）、『沖縄米軍基地全史』（吉川弘文館、2020年）、『沖縄県知事－その人生と思想』（新潮社、2022年）など。沖縄県基地問題に関するアドバイザリーボード委員などをつとめる。



狩俣 日姫

1997年生まれ、沖縄県宜野湾市出身。普天間高校卒業後、オーストラリアにワーキングホリデーへ。帰国後、友人のつながりで修学旅行生向けの学習コンテンツを提供する教育ベンチャーで働き始める。その後、フリーで平和教育を行い、平和教育ファシリテーターとして活動。2022年6月に同じく問題意識を抱えた仲間と「株式会社さびら」を設立。



猿田 佐世

新外交イニシアティブ（ND）代表／弁護士（日本・ニューヨーク州）。沖縄の米軍基地問題について米議会等で自ら政策提言を行う他、日本の国会議員や地方公共団体等の訪米行動を実施。2015年6月・2017年2月の沖縄訪米団、2012年・2014年の福嶺進名護市長、2018年9月には枝野幸男立憲民主党代表率いる訪米団の訪米行動の企画・運営を担当。研究課題は日本外交、基地、原発、日米安保体制、TPP等、日米間の各外交テーマに加え、日米外交の「システム」や「意思決定過程」に特に焦点を当てる。著書に、「自発的対米従属 知られざる『ワシントン括弧器』」（角川新書）など。

お問い合わせ

シンポジウム開催事務局

事業受託者:新外交イニシアティブ（ND）

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-15-9 さわだビル5F

TEL:03-3948-7255 FAX:03-3355-0445 E-mail:info@nd-initiative.org

*新外交イニシアティブ（ND）は沖縄県から委託を受け、本事業の事務局として企画・運営に関わっています。